



熊野町立熊野第一小学校  
令和5年6月2日  
校長 水戸 美穂子

## くまいち四季折々

先日、学校の体育館につばめが迷い込み、なかなか外に出てくれず一苦労した出来事が起きました。そういえば、熊一小の校舎の軒に幾つかのつばめの巣があり、その中の一つで親鳥がせっせと入ったり出たりする姿が見られていました。その親つばめだったのかもしれませんが、毎年、この時期になると色々な場所につばめの姿が見られますが、熊一小に、今年もつばめたちが帰ってきてくれたことを大変嬉しく感じました。



つばめは種類によって巣の作り方が違いますが、熊一小の巣はよく見られるおわん型の巣です。親つばめが巣に入ってもまだひなの「チーチー」という鳴き声は聞こえないのでまだ卵は孵ってないのではと思っています。今年も子つばめが元気に巣立ってくれることを願っています。熊一小の季節を感じる素敵な自然の便りです。

## 自分の考えを表現する力の育成を目指して



今年度の熊一小が重点的に取り組んでいるのが子供たちに「自分の考えを表現する力」を育てることです。具体的には「自分に合った表現方法で、思いや考えを伝えることができる子」を目指しています。自分に合った表現方法には「文章を書く」「話す」もあるでしょうし、「絵で」「グラフで」「ポスターで」「劇で」など色々あります。

その一つの例として、体育委員会では今年度全校で「柔軟性」を高めようと朝のトレーニングを進めています。みんなに楽しみながらしっかり柔軟体操をして欲しいと、先生と委員会の子供が特別な衣装をまottoお手本を見せる動画を作成しました。どんな体操をするのか、どこに気を付ければよいのかとても分かりやすく、全校児童がその映像を見ながら一緒に体を動かしています。このように授業や行事、委員会活動やクラブ活動など様々な場面で自分の考えや思いを表現する場面はたくさんあります。今年度、子供たちが生き生きと表現している姿をたくさん紹介できればと思います。



体力アップレンジャーと一緒に♪



## 修学旅行について

5/25(木)・26(金)に6年生が修学旅行に行きました。1日目はマイントピア別子で砂金採りをしたり、四国水族館でイルカショーを楽しんだりしました。2日目は金毘羅山に上ったり、レオマワールドで乗り物を楽しんだりしました。お天気にも恵まれ、思い出に残る修学旅行になりました。



## メロディー朝会について

5/18(木)にコロナ禍ではできなかったメロディー朝会を行いました。「まほうのあいことば」を気持ち良さそうに歌う子供たち。全校児童で声をそろえることの感動がありました。体育館中に心地の良い歌声が響きました。



## 5年生：ひろしま防災出前講座、筆の里工房鑑賞教育事業について

5年生が5/29(月)・30(火)に「ひろしま防災出前講座」を受講しました。前半は「ひろしまマイタイムライン」をもとに、避難する際にどのような行動をとるのかを考えました。後半は、災害時の様子をVRで体験しました。また、筆の里工房の見学も行い、「筆の都 くまの」の学習を進めました。



## 夏休み開放プールについて

先日、熊野町立小学校プール開放事業運営協議会において、今年度の夏休みのプール開放については、7/24(月)～8/4(金)の土を除く10日間で開催することが決まりました。PTAの方々にも受付や清掃等でご協力いただくことがあると思います。よろしくお願いいたします。